

1. 指定管理者名	多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	平成　23年　4月　1日　～ 平成　28年　3月　31日
3. 業務の範囲	(1)市之倉公民館の施設及び設備の維持管理に関すること。 (2)市之倉公民館の使用許可に関すること。 (3)使用料の徴収に関すること。 (4)公民館事業の実施に関すること。

4. 採点表		評価項目		細目		配点	採点基準		実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点	
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値		105%以上	5点	年次報告書P114.115(利用率・利用人数) ※平均値比●% =(H25度実績)÷(過去2年間実績平均値)) 大ホール:38.2%(平均値比105% =38.2÷36.5%) 研修室:24.7%(平均値比102% =24.7÷24.3%) 和室:14.5%(平均値比109% =14.5÷13.3%) 料理実習室:7.5%(平均値比115% =7.5÷6.5%) 陶芸室:14.0%(平均値比101% =14.0÷13.9%) 資料室:41.4%(平均値比128% =41.4÷32.3%) 資料室の環境改善(機の軽量化、遮光暗幕効果のあるカーテンに変更)をしたことにより、利用率が37. 1%から41. 4%に増加した。		5点		
						平均値比(110%)=利用率(23.4%)÷21.2%(上記(2)適用)								
			②利用人数	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値		105%未満～95%	4点	年次報告書P114.115(利用率・利用人数) ※平均値比●% =(H25度実績)÷(過去2年間実績平均値)) 大ホール:16,501人(平均値比104% =16,501人÷15,942人) 研修室:4,584人(平均値比90% =4,584人÷5,094人) 和室:1,840人(平均値比102% =1,840人÷1,796人) 料理実習室:664人(平均値比95% =664人÷696人) 陶芸室:774人(平均値比96% =774人÷805人) 資料室:4,766人(平均値比118% =4,766人÷4,039人) 健康ブームを背景に、健康講座をしたところ、すべてがサークルへと移行した。ほかにもたじみオープンキャンパス等から3つのサークルができ、全部で6つのサークルができ、定期利用者の増加へと繋がった。		4点		
						平均値比(103%)=利用人数(延べ29,129人)÷28,370人(上記(2)適用)								
						(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)				15	仕様書以上:15～12点、仕様書に忠実:11～9点、仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、それ以下:2～0点		年次報告書P119～122(文化事業一覧) ①公民館まつり ・市之倉公民館文化祭 参加者 345人(試験的に講座「100人で歌う歌のつどい」のみなさんにステージで歌ってもらい、参加者に大好評であった。) ②地域意識醸成事業 ・市之倉探検隊(20人・食生活改善協議会市之倉支部との共催) ・佐藤梓クリスマスコンサート(205人・市之倉活性化委員の会との共催) ・ジャンボカルタ取り大会(55人・市之倉地区青少年まちづくり市民会議との共催) ・新春書初め大会(53人・市之倉地域振興会との共催) ・子育て講演会(162人・市之倉校区青少年まちづくり市民会議との共催) ・市之倉サマースクール(39人・市之倉小学校との共催) ・手話サロン3回(51人・市之倉地域福祉協議会との共催)ほか	
			(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)		15	内容・事業数等が期待以上:15～12点、内容・事業数等が例年通り:11～9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8～7点、内容・事業数等が例年より劣る:6～3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2～0点	年次報告書P119～122(文化事業一覧) ・ひだまり健康大学(高齢者向け)11回 465人 ・笑顔で卓球(全世代)4回 1,848人 ・男塾(成人男性)2回 ・100人で歌うなつかしい歌の集い(全世代)4回 ・いちのくらwith KIDS カフェ(乳幼児と親)4回ほか		期待以上	13点	乳幼児から高齢者まで、地域住民が主役となる生涯学習に取り組み、成果を上げている。		13点	
		2	施設管理状況	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	年次報告書P116(維持管理業務) 施設内清掃(基準:毎日)を実施		適正(普通)	2点	適正に実施されている。		10点
					②保守・点検			年次報告書P116(維持管理業務) ・消防設備保守点検(基準:年2回)・・・年2回実施 ・空調機器設備保守点検(基準:年4回)・・・年4回実施		適正(普通)	2点	適正に実施されている。		
③保安・警備	機械警備業務を委託して実施(毎日)				適正(普通)			2点	適正に実施されている。					
④小規模修繕	年次報告書P117(有償修理の内訳) 有償修理 全26件 総額 1,019,266円				適正(普通)			2点	適正に実施されている。					
⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)	適正に実施されている				適正(普通)			2点	適正に実施されている。					
	①文書管理				・市に準拠した方法で管理している(ファイリングシステム)		適正(普通)	2点	適正に実施されている。					

	(25点)		②環境への配慮	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	①施設周辺の清掃、花壇の整備 ②水やりに薄いタンクの水を利用、トイレに流水音発生器を取り付け、水道料のコスト削減に努めた 外灯のLED化、夏場の扇風機活用、ゴーヤによる遮光などで節電に努めた。 玄関スロープのスベリ止めの設置。2階への階段手すりを握りやすい太さのものを設置 写真入りの備品管理表を作成し、だれでもすぐわかるように工夫している。備品を点検し、順次修理、買い替えをしている。(緞帳、ロッカー、食器棚等) 多治見市文化振興事業団「個人情報保護方針」に基づき実施している。	適正(普通) 2点 適正(普通) 2点 期待以上 3点 適正(普通) 2点	適正に実施されている。 適正に実施されている。 協定書の規定以上(備品1件20万円)の範囲を超えて、緞帳を買い替えた。(244,650円) 適正に実施されている。	11点
3	当該施設の経営状況 (5点)		①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入20,184,760円÷支出16,923,190円＝119%	105%以上 5点	指定管理委託料の範囲内で適正に事業が行われている。	5点
4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点	①開館当時の緞帳の劣化が著しく、今にも落ちてきそうで新しくして欲しい。⇒多治見市文化振興事業団の施設環境整備費(244,650円)により新規購入し、取替え工事終了。 ②バスの時刻表、地域の観光案内を知りたい。⇒窓口で、様々な問合せに瞬時に答えられるようパソコンを設定。公民館までのバス、JR、タクシーの交通機関の情報提供や、地域の観光案内がスムーズに行えるようになった。 ③和室に雨漏りが発生。修繕して欲しい。⇒屋上の全面修理が必要とのことであったが、応急的に和室の上のみの修繕を行う。 ④料理実習室を気持ちよく、衛生的に利用したい。調理器具を見つけやすくして欲しい。⇒引出しの中や調理台の中をピカピカに磨き、食器や調理器具の消毒、洗浄。次の利用者のために、調理器具が所定の場所に戻っているかどうか、チェック表を作り確認。 ⑤可動式の大形ミラーを増設して欲しい。⇒大形ミラーを増設し、研修室の壁一面がミラーを設置できるようになり、フラダンスサークルが4団体から7団体に増えた。	期待以上 8点	さまざまなニーズに迅速に対応し、利用者の増加につなげることができた。	8点
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは4点とする	苦情…公民館の敷地内には市之倉診療所、地区事務所などがあり、混雑時に公民館の利用者が、空いている診療所の駐車場を利用することもあり、診療所から苦情が入った。対応…公民館の利用者が、公民館専用駐車場を利用していただけるよう、識別のために公民館の駐車場には番号をつけた。「満車の場合は第2駐車場へ」の誘導看板を設置して、マナーの向上を呼びかけている。	苦情なし・適正(普通) 4点	苦情に対しても適切な対応ができています。	4点
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)		15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、普通未満～物足りない:8～0点	第5回全国公民館ホームページコンクール優良賞受賞 前回の優秀賞に続き2回目の受賞。施設概要、事業内容、最新情報をわかりやすく掲載し、市之倉公民館の魅力を最大限に紹介できるものとなり、利用の向上にも繋がっている。 (課題) 市之倉公民館においては、利用者の高齢化、固定化が顕著に見られる。また、中心市街地から遠く離れていることも影響して、祝祭日の定期利用が少ない。 (提案) 今後は、高齢者、中・高校生、子育てママ、団塊世代の男性、地域の方も、地域以外の方も「いつでも」「誰でも」気軽に利用できる施設にしていきたい。 当面は、空き部屋を有効活用し、各世代のニーズに合わせたサロン事業を定期的に展開。 市民のために“場所”を提供。「気軽に公民館に立ち寄る」という習慣づくりに努めていきたい。	期待以上 13点	・質の向上を追求し、市之倉公民館の魅力を最大限紹介することを目的にホームページをリニューアルし、第5回全国公民館ホームページコンクールで優良賞を受賞した。前回は優秀賞を受賞しており、2回連続の受賞となった。 ・地域性の高い公民館として、地域団体と連携し事業を実施することで、成果を上げている。 今後は、利用率の向上が課題であるが、課題に対する提案がしっかりされており、今後の利用率向上に期待する。	13点
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況		0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする (遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	適正に実施されている	遅れ・不備なし 減点なし		0点
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等		0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	特に指示等なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし		0点
合計				##	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下			全体的な評価 ・毎年右肩上がりで、部屋の利用・使用料収入が上がっているのは、継続的に主催講座をサークルに移行した結果である。 ・平成22年度より「男塾」と称した講座を企画し、その中で自主運営できる講座をサポートした結果、シニア男性中心のサークルが立ち上がった。 ・発足から11年「ふるさと楽園」は地域住民が講師となり、数多くの講座を実施することで、多くの住民が集う公民館となっている。 ・前回の優秀賞につづき、第5回全国公民館ホームページコンクールで優良賞を受賞することができた。 ・設備の故障等に対しては迅速な修繕を行っている。 ・利用者の意見や要望に真摯な態度で対応し、迅速に処理している。 ・全体的な施設の管理運営については、概ね良好に行なわれている。	極めて良好